

# 第1回 JACTEC 開催報告

華岡青洲記念病院 山口隆義

皆様こんにちは、華岡青洲記念病院の山口です。新型コロナも5類になることが決定し、学会活動もいよいよオンサイトでの開催案内が多くなって参りました。これを執筆している東京では、梅の花が咲き、少し春を感じられる陽気となっています。

さて、この度「日本心臓CT技術研究会」を発足する事になり、2月18日に第1回の研究会をwebにて開催致しました。通称はJACTEC（ジャクテック）で、私がこの会の世話人代表を務めております。およそ1ヶ月前から開催のアナウンスをして参りましたが、事前の参加登録が1700名を超える反響を頂きました。北海道から御聴講頂いた皆様、有難うございました。

この研究会の目的は「心臓CTの標準化」と「新しい技術の情報共有」です。特にミドルクラスCTと呼ばれる64列から80列のCT装置で心臓CTを撮影または画像構築するための基礎知識を共有し、日本全体の検査技術を向上させる事がミッションの1つです。心臓CTの撮影には心電図や前処置、心電図同期の画像再構成などの様々な知識が必要です。また、評価する疾患に応じた撮影方法も考えなければなりません。様々な課題がありますが、この研究会の場で、多くの皆様と議論しながら、より良い技術を考えていきたいと思っています。

記念すべき第1回は、まず私から「今、心臓CTで我々が取り組むべき事」という内容でお話しさせて頂きました。その後は、冠動脈CTの基礎、Dual energy CT, Structure Heart Diseaseと3つのテーマで、それぞれのスペシャリストの皆様にご講演頂きました。そして、最後には自治医科大学附属さいたま医療センター教授の真鍋徳子先生から「心臓CTのマイルストーン」と題したご講演を頂きました。全体を通して、我々世話人がどのような方向性を持って

研究会を開催していくのかをお伝えできたと思っています。

第2回目からが、本研究会の本格的な活動となりますが、今後の研究会はオンサイトのみで開催とする予定です。日程は既に決定しておりまして、7月15日（土）に東京で開催致します。是非、会場に足をお運び頂き、同じフロアで熱のあるディスカッションをし、様々な皆様との交流も深めて頂ければと思っています。

今後も、日本心臓CT技術研究会 JACTEC にご注目頂けますと幸いです。



# 第1回日本心臓CT技術研究会

## 1<sup>st</sup> Japan Society of Cardiac CT Technology

日時: 2023年2月18日(土) 14:00~17:00  
開催: ライブ配信 & オンデマンド配信  
(参加費 無料 先着1,000名)

代表世話人 山口 隆義 (華岡青洲記念病院)  
当番世話人 望月 純二 (みなみ野循環器病院)

開会挨拶 当番世話人 望月 純二 (みなみ野循環器病院)

14:00 研究会設立について

今、心臓CTで我々が取り組むべき事  
山口 隆義 先生 (華岡青洲記念病院)

14:30 各領域の現状 第1部

心臓CTを行う前に知ってほしいこと  
高柳 知也 先生 (高瀬記念病院)

15:00

Dual energy CTを用いた心臓CTの可能性  
望月 純二 先生 (みなみ野循環器病院)

15:25

共催メーカー情報提供 富士製薬工業株式会社

15:40

各領域の現状 第2部

SHD治療の変遷とCTの役割  
綱木 達哉 先生 (豊橋ハートセンター)

16:05

特別講演

座長: 山口 隆義 先生 (華岡青洲記念病院)

心臓CTのマイルストーン

演者: 真鍋 徳子 先生

(自治医科大学附属さいたま医療センター 放射線科 教授)

閉会挨拶 代表世話人 山口 隆義 (華岡青洲記念病院)

共催: 日本心臓CT技術研究会 / 富士製薬工業株式会社

ご視聴登録方法は裏面へ